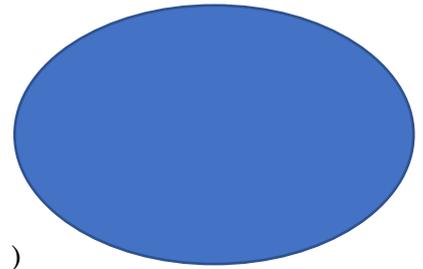


水槽の描き方

1. ガラス容器を描きます。

- ① 楕円を描きます。
- ② グラデーションで塗りつぶし
「分岐点」：左端「白」中央「白」右端「水色」
「線形」で右下が「水色」になるよう「角度」を調整(右下図は 50°)
「透明度」：80% (これが重要です)。
- ③ 楕円の線を少し太くし、色も楕円に合わせてグラデーションにします。
水槽の厚みを感じるよう線は太く (3pt) で OK です。



2. 水槽の口を描きます。

- ① もう一つ楕円を描き、水槽の上部に重ねます。
- ② グラデーションで塗りつぶし
「色」：左端と右端「水色」 中央「白」
「透明度」；90%、「線形」「角度 50° 」
- ③ 小さい楕円の線を太さ、色を調整します。
「太さ」： 3pt 「色」：単色 水色 「透明度」；40%



3. 大小の楕円をグループ化します。

4. 底の砂利を描きます。

- ① 楕円を描きます。
- ② 塗りつぶし：「テクスチュ」⇒「新聞紙」 枠線：「なし」
- ③ 形、大きさを調整して、水槽の底に重ねます。水槽の枠線の上には重ならないように注意。上すぎると宙に浮いて見えます。
- ④ 水槽とグループ化します。「Ctrl」キーを使って選択する時は、小さい図形から先に選択して、大きい図形を選択すると選択がしやすいです。



5. 水槽の台座を作成します。

- ① 「アーチ」を描きます。
- ② 「上下反転」します。
- ③ グラデーションで塗りつぶします。
「分岐点」：右と左端は「水色」、中は「白」
枠線：太さ「1pt」、「色」塗りつぶしより少し濃いめの「水色」
- ④ 水槽の下部に配置し、大きさや幅を調整します。
「アーチ」の直線部分が水槽の楕円の後に隠れるようにオレンジのハンドルで調整します。
- ⑤ 「最背面」へ移動し、水槽とグループ化します。



6. 水槽の反射を作成します。

「月」を描きます。

グラデーションで塗りつぶします。「分岐点」左と中「白」、右「水色」

「種類」:「線形」、「角度」:90°、線ナシに設定

「配置」:「左右反転」をして、水槽の右側に大きさ、カーブを調整します。



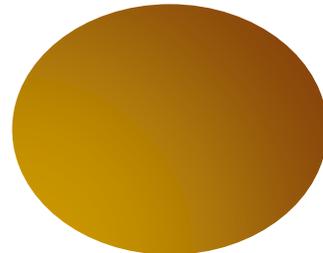
ネコの描き方

1. 顔を作ります。

① 楕円を描きます。

② グラデーションで塗りつぶします。色は自由に選んでください。サンプルは「茶」「オレンジ」「薄いグレー」を使っています。

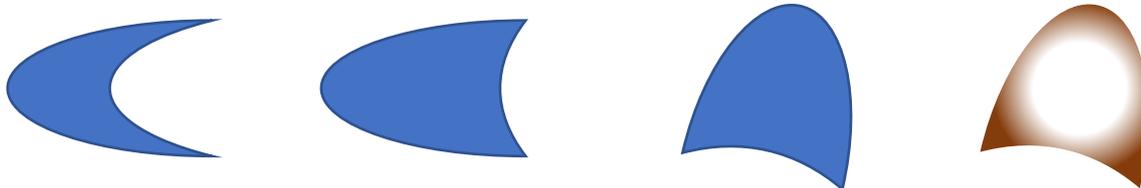
③ 「線」はナシ



2. 耳を作ります。

① 月を描きます。

② オレンジ色のハンドルを右に移動して月を太くします。



③ 「回転ハンドル」を調整して縦向きで少し傾けます。

④ グラデーションで塗りつぶします。サンプルの色はグラデーションの分岐点:左から「白」、「白」、「茶」、「茶」にします。

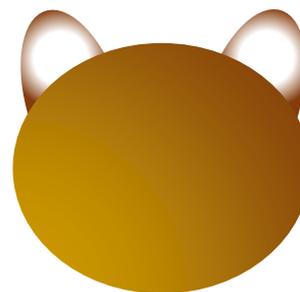
「種類」:「パス」、上記のグラデーション分岐点の内側の「白」の分岐点を左右に移動させて「白」の範囲を調整します。

⑤ コピー、貼り付けをして、「回転」から「左右反転」をして、もう一方の耳とします。

⑥ 耳を顔の後ろになるように位置を調整しながら配置します。

「背面へ移動」を使うと良いです。

⑦ グループ化します。



3. 目を作成します。

① 「月」を描きます。

② コピー、貼り付けをして「月」を2つにし、1つを「左右反転」して向かい合わせにします。

③ 2つの「月」を寄せて、丸くなるようにします。中の白い部分はオレンジ色のハンドルで大きさを調整し、グループ化します。

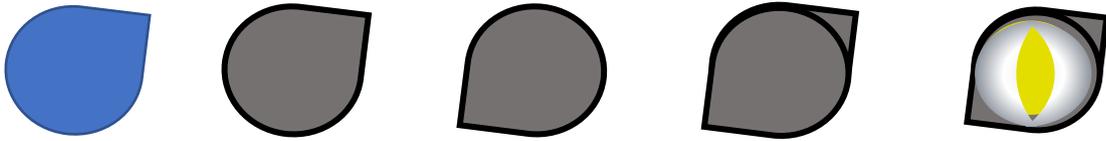
④ グラデーションで塗りつぶします。耳と同じようにパスを使うと光ったように見えます。色はそれぞれお好みで。

⑤ 正円を描き、④とほぼ同じ大きさにします。「色」黄色で塗りつぶし、④の下に配置しグループ化。



⑥ 涙型を2つ描きます。

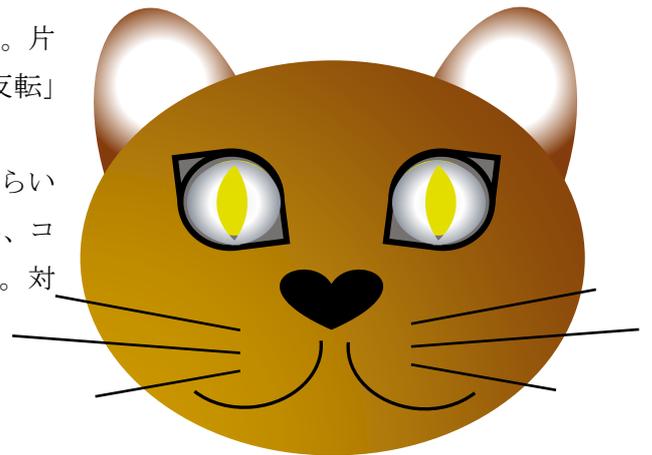
- ⑦ 1つを回転レバーで反対向きにして2つを重ねます。
- ⑧ 色はグレー、線は太めの黒に設定し、グループ化します。
- ⑧ 前記④で作った目を上に重ねて、グループ化します。



4. 配置します。

以下のパーツは描いて、まず配置し、大きさ、色を調整します。大きく描いた方が配置しやすいです。

- ① 目を配置します。
- ② 鼻：「ハート」、「色」黒、「線」なし。
- ③ 口：「円弧（線です）」線の色「黒」、太さ「1.25pt」。片方を描いて、コピー・貼り付けし、「回転」：「左右反転」をします。左右のバランスを見て調整。
- ④ ヒゲ：「直線」顔の上に直接3本（「太さ」1pt）くらい描きます。配置をしてヒゲだけを「グループ化」し、コピー・貼り付けをし、「回転」：「左右反転」をします。対称になるよう配置します。
- ⑤ 「ホーム」タグのリボンから「選択」：「オブジェクトの選択」を選び、顔全体が入るように選択して、「グループ化」します。

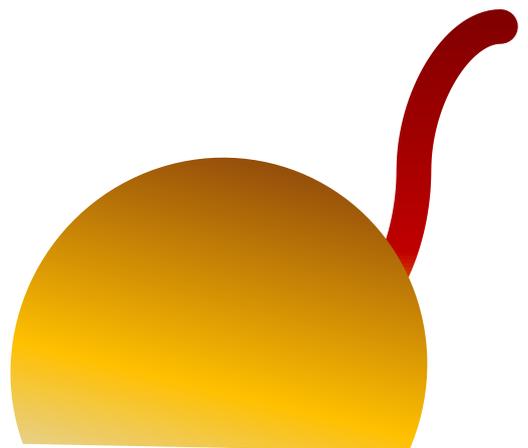


5. ネコのからだを作成します。

- ① 「弦」を描き、回転ハンドルでオレンジ色のハンドルが下に来るようにします。
- ② グラデーションで塗りつぶします。「線」：なし

6. しっぽを描きます。

- ① 「曲線」を描きます。オレンジのハンドルを左右に動かすと曲がり具合が変化します。先端のハンドルで長さが調整できます。
- ② 「幅」：10～13pt 位が適切かと思います。
- ③ 「線の先端」：「丸」を選びます。
- ④ 塗りつぶし：グラデーションでも単色でも OK。
- ⑤ 「背面へ移動」し、体の下になるようにしてから「グループ化」します。



7. 頭と体を配置し、「グループ化」します。
頭が大きくても構いません。球形の水槽では大きさは変わって見えますので。

ネコと水槽の配置の仕方

- ① ネコをまず配置します。
- ② 水槽を配置し、ねこの耳やしっぽが水槽の上に少し出るように配置します。
水槽の透明度がきちんと設定できていればねこの色が薄くなります。見えなくなった時は水槽を選択し、さらに最初にした楕円を選択します。設定した色や透明度などの情報が表示されますから、「透明度」を上げてネコが見えるようにします。グループ化したものでも個々に選択すると部分的に設定をやり直すことができます。
- ③ 金魚・水草・石などを配置してきます。この時、ねこの目を隠さない方が良いでしょう。
- ④ 「オブジェクトの選択」で全体を囲んで「グループ化」します。
- ⑤ 使用目的によって「金魚のお絵かき」で説明した JPEG・Gif・PNG 等で保存してください。

